

とおかまち



ワタスゲと霧の中を歩く

7月3日(日)に行われた小松原トレッキングツアー。湿原にはワタスゲが一面に広がっていました。優しい姿のワタスゲは霧とあいまって幻想的な世界を醸し出していました。この日、市外から訪れた17人の参加者は、普段体験できない空間を五感で満喫していました。

主な内容

- 大地の芸術祭／協働のまちづくり情報 ほか … 2-7
- 職員募集／叙勲・褒章 … 8-9
- 地元産野菜の直売所紹介 … 10-11
- 国民健康保険税率／後期高齢者医療制度 ほか … 12-15
- 情報館まるごとフェア／石彫シンポ ほか … 16-19
- 地域で子育て／地産地消 ほか … 20-23
- 地域の風～支所からのたより～ … 24-25
- ときめきネットワーク／元氣予報 ほか … 26-27
- まちの話題TOPICS／お知らせ・ガイド … 28-33
- ジュニア芸術祭 一倉俣小学校 … 34

2012年 越後妻有 大地の芸術祭に向けて

地域の魅力を引き出す

作品公募：A～C

地域の魅力を引き出す作品・建築を募集しています。



2009年の作品「enishi」を制作する作家と住民（十日町赤倉）

公募A：越後妻有の歴史や自然の魅力を生かし、集落や商店街に展開するアート作品及びパフォーマンス

公募B：東アジア芸術村で滞在・制作・展示するアーティスト

公募C：新生オーストラリア・ハウスの設計提案

公募の詳細や締め切りは、「大地の芸術祭」の里公式ホームページ（<http://www.echigo-tsumari.jp>）で確認してください。

問合せ
観光交流課芸術祭企画係
☎757-2637
NPO法人越後妻有里山協働機構
☎597-3770

特産品を発信する

越後妻有の特産品を世界に発信します。

公募：D

2009年の大地の芸術祭を契機に生み出された各商品は、国内外で数多くのデザイン賞を受賞し、好評を博しました。

来年開催の大地の芸術祭でも、アーティストやデザイナーとの協働により、地場産品や伝統技術を生かした特産品をリニューアルし、売り上げの拡大に取り組みます。ぜひ参加してください。

名産品リデザインプロジェクト 大地の芸術祭商品開発説明会

■十日町会場
7月15日(金) 午後2時～4時／クロス10

■津南会場
7月20日(水) 午後4時～6時／津南文化センター

※予約は必要ありません

※いずれの会場も説明内容は同じです

※十日町・津南町に所在する事業者や生産者が対象です



GOOD DESIGN

2012年 越後妻有 大地の芸術祭 に向けて



大地の芸術祭企画概要発表会

十日町市及び津南町は、2012年7月29日(日)から9月17日(敬老の日)までの51日間、第5回展となる大地の芸術祭を開催します。6月24日(金)には、東京・代官山で企画概要発表会を開催し、そのおおよその企画や取り組みの内容を発表しました。

震災によって多くの作品が被害を受け、開催を心配する声もありましたが、第5回展を開催し、芸術祭による地域づくりを進めます。

震災からの復興をテーマに

■第5回展開催への思い
大地の芸術祭の 人間は自然に内包される という基本理念の下、今回は震災からの復興をテーマに、被災した人たちへの支援や、既存の作品を可能な限り活用することも重要な取り組みとなります。総合プロデューサーの福武總一郎さんは、「天災、震災と向き合い、受け入れ、その上でアートができることを考える、それが今回の大きなテーマ。成功のために多くの皆さんからご支援をいただきたい」とビデオレターを通じて呼びかけました。ま

グラム(滞在しながら行う作品制作)を行います。
・東アジア芸術村プロジェクト
東アジアの作家を公募し、レジデンスプログラムと作品制作、地域交流プログラムを実施します。
・キナレ・アートセンター(仮称)
回廊棟の2階をリニューアルオープンします。構成する全ての要素をアーティストが手がけ、空間そのものをダイナミックなアート作品として展開します。
・飯山線アートプロジェクト

た、総合ディレクターの北川フラムさんは、「今まで培ってきたさまざまなつながりやネットワークを生かし、越後妻有に関わっている皆さんと共に将来の展望が持てる芸術祭にしていきたい」と語りました。
■主要プロジェクト
・オーストラリア・ハウス再生プロジェクト
長野県北部地震で倒壊したオーストラリア・ハウスを再建し、震災復興のシンボルと位置づけ、オーストラリアの作家によるレジデンスプロ

飯山線の駅周辺にアートを展開。駅を基点に都市と地域が交流するアートプロジェクトです。
・コミュニティ・デザインプロジェクト
継続的に集落や地域に関わる作家などのネットワークを地域で有効に生かします。
・リデザインプロジェクト
地元の名産品と全国の若手クリエイターの才能に光を当て、地域産品の販売に結び付ける、2009年からの継続プロジェクトです。

アート作品の開館

■ 8月全日開館（無休）

まつだい「農舞台」（まつだい郷土資料館）、絵本と木の実の美術館、うぶすなの家、脱皮する家・コロッケハウス、森の学校キョロロ、光の館、キナーレ

■ 金・土・日曜日、お盆期間開館 ※予定

妻有田中文男文庫、家の記憶、黎の家、蔓蔓、うつすいえ、私たちはそれを、ありありと憶い浮かべることができる、静寂あるいは喧騒の中で、津南のためのインスタレーションーつながりー

■ 不定期開館 ※イベントにより開館予定

名ヶ山写真館、枯木又プロジェクト、儀明劇場-倉-、明後日新聞社文化事業部、インターローカルアートネットワークセンター（CIAN）、BankART妻有、ベリースプーン（7月23日（土）～8月21日（日））ほか

作品鑑賞パスポート

■ 料金：大人2,000円、小・中学生500円 ※期間中有効、パスポート提示で2回目以降の入館料半額

■ 販売所：まつだい「農舞台」、本町分庁舎、各支所地域振興課ほか（7月中旬以降販売予定）



photo by Takenori Miyamoto+Hiromi Sano
静寂あるいは喧騒の中で



photo by kazuo kawase
脱皮する家



photo by Takenori Miyamoto+Hiromi Sano
鉢&田島征三・絵本と木の家の美術館



photo by Takenori Miyamoto+Hiromi Sano
家の記憶



photo by ANZAI
光の館

一日アートツアー
大地の芸術祭の里の魅力を知り尽くしたガイドが案内します。
■ 料金…4,900円（予定）
※A・Bコース共通、昼食、ガイド、おみやげ付、パスポート別
Aコース：人気の作品を一日で巡れるコース。うぶすなの家で昼食が楽しめます。
■ 催行日…7月30日（土）、8月6日（土）、13日（土）、20日（土）、27日（土）
■ 鑑賞予定作品…うぶすなの家（昼食）、光の館、絵本と木の家の美術館、まつだい「農舞台」、脱皮する家ほか
■ 発着場所・時間…午前9時10分 越後湯沢駅発、10時15分十日町駅西口発、午後5時20分十日町駅西口着、6時20分越後湯沢駅着



photo by kazuo kawase
うぶすなの家



photo by Takeshi Kobayashi
マウンテン

■ 申込み・問合せ…「大地の芸術祭の里」総合案内所（☎595-6688）
■ ツアー催行…森宮交通株式会社（☎0269-87-2736）

※行程は、各日とも変更になる場合があります

■ 発着場所・時間…午前9時10分 越後湯沢駅発、10時15分十日町駅西口発、午後4時20分十日町駅西口着、5時20分越後湯沢駅着
■ 鑑賞予定作品…絵本と木の家の美術館、再構築、ミオンなかさと（昼食・温泉、ポチヨムキン、マウンテンパークほか）

■ 催行日…7月31日（日）、8月7日（日）、14日（日）、21日（日）、28日（日）
■ 鑑賞予定作品…絵本と木の家の美術館、再構築、ミオンなかさと（昼食・温泉、ポチヨムキン、マウンテンパークほか）
Bコース：信濃川沿いの作品を満喫できるアートと自然を体感するコース。「ミオンなかさと」の温泉も入れます。

■ 催行日…7月31日（日）、8月7日（日）、14日（日）、21日（日）、28日（日）

ECHIGO-TSUMARI
ART FIELD

会期：2011年7月28日（木）～8月28日（日）



作家：舛次崇 作品名：つひつじ

ふしぎの国の天才たち
作家田島征三さんにも影響を与えた障がいのある作家が、自由な発想で色や形を表現します。「ふしぎの国の天才たち」による世界をお楽しみください。
■ 期間…7月28日（木）～9月27日（火）午前10時～午後5時 ※水・木曜日休館（8月は無休）
■ 会場…絵本と木の家の美術館
■ 料金…大人700円、小・中学生300円（常設展示料金含む）※障がい者・団体割引あり

2012年 越後妻有 大地の芸術祭に向けて

大地の祭り2011夏

この夏を盛り上げよう
キム・アンダーソン展（仮）

大地の芸術祭をきっかけに交流が育まれているオーストラリアから、今年はキム・アンダーソンさんが来市します。7月上旬から市内に滞在し、制作する作品を展示します。

■ 期間…8月1日（月）～31日（水） 午前10時～午後6時 ※水曜日休館（8月は無休）

■ 会場…まつだい「農舞台」

■ 料金…大人500円、小・中学生300円（常設展示料金含む。パスポート入館可）

企画展覧会

展覧会に伴うワークショップやイベントも盛りだくさん。詳しくはホームページをご覧ください。

越後妻有の林間学校

多彩な講師陣による林間学校。ツアーとしての参加はもちろん、各プログラムへの単独の参加もできます。震災により避難をしている被災者などは、無料で招待します。

◎ こどもサマーキャンプ

A…7月28日（木）～7月31日（日）

■ 対象…小学2年生～中学3年生

■ 料金…45,000円（3泊4日、朝3・昼4・夕3食付）

■ 定員…25人

■ 宿泊…三省ハウス

■ 集合・解散…28日午前10時30分／越後湯沢駅集合、31日午後2時30分／越後湯沢駅解散
■ 内容…ラジオ体操、ワークショップ・百の匠塾・川遊びほか

■ 参加アーティスト・専門家 みかんぐみ・小沢剛



今年で第4回目となる「大地の祭り」。アーティストや専門家に由るワークショップやセミナーを開催する「越後妻有の林間学校」を目玉に、約160点のアート作品が皆さんをお迎えします。

◎ 林間学校

B…8月5日（金）～7日（日）

C…8月12日（金）～14日（日）

D…8月19日（金）～21日（日）

E…8月26日（金）～28日（日）

■ 対象…どなたでも参加可 ※小学生以下は大人の同伴が必要

■ 料金…大人28,000円、小学1年生～中学3年生24,000円（2泊3日、朝2・昼1・夕2食付）

■ 定員…各回40人

■ 宿泊…三省ハウス

■ 集合・解散…十日町駅もしくはまつだい駅

■ 内容…アートツアー・百の匠塾・ワークショップほか

■ 参加アーティスト・専門家…B
■ キム・アンダーソン・田島征三・Creative for Humanity
C…山上徹二郎・宮本亜門・日比野克彦、D…野田正彰・眞田岳彦・高橋匡太・池内了、E…尾田栄章・アトリエワン・加藤典洋・森繁哉 ※ツアー以外にも、鬼太鼓座のワークショップを開催予定

■ 参加アーティスト・専門家…B
■ キム・アンダーソン・田島征三・Creative for Humanity
C…山上徹二郎・宮本亜門・日比野克彦、D…野田正彰・眞田岳彦・高橋匡太・池内了、E…尾田栄章・アトリエワン・加藤典洋・森繁哉 ※ツアー以外にも、鬼太鼓座のワークショップを開催予定

参加団体 大募集!

とおかまち市民活動見本市

めっかめっか

2011

「とおかまち市民活動見本市『めっかめっか』2011」は、市内のNPOや各種市民活動団体が一堂に会し、日ごろの活動を市民に広くPRする場として開催されます。現在、その参加団体を募集しています。出展方法は、ステージ発表・活動のパネル展示・体験コーナーなど、参加団体の自由です。積極的に交流して、つながりや連携を深めましょう!

- 参加を希望する団体は、本庁・各支所庁舎に用意してある申込用紙に次の項目を明記のうえ、問合せ先へ郵送、FAX、電子メールなどで提出してください。申込用紙は市ホームページからも印刷できます。
- 募集締め切り 8月1日(月) (当日消印有効)
 - その他
 - ① 7月から数回行う事前打ち合わせに参加してください。
 - ② 公序良俗に反するもの、または特定の政治活動や宗教活動を行うおそれのあるときは、参加を断ることがあります。
 - 企画・運営
 - 市民活動ネットワーク
 - ひとサポ
 - 問合せ
 - 企画政策課企画推進係
 - ☎ 757-3693、FAX 752-4635、電子メール t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

協働のまち づくり情報③

10月16日(日) 午前9時～午後5時
中里ショッピングセンター U-MALL



2012年 越後妻有 大地の芸術祭に向けて

おもてなし

を準備する

協働のまちづくりモデル事業「みんなの芸術祭・地域おもてなし事業」では、この夏、「越後妻有! すごい発見!」ツアーを企画。現在参加者を募集しています。

地元こへび隊のツアーガイドといっしょに、大地の芸術祭のアート作品を鑑賞し、地元の「すごい」なものを発見しに出かけませんか。現在設置しているアート作品の内容や制作までのエピソードなどガイドならではの説明付きですので、これまで知らなかったアートや地域の魅力を知る絶好のチャンスです。



ツアーには、誰かに話したくなる知識や情報が盛りだくさん。来年開催される大地の芸術祭に訪れる観光客に、ガイドながらに解説できるようにになります。ツアーの中では、「越後妻有! すごい発見!」と題する体験型の企画もあります。アート作品だけでなく、とおかまの「すごい」を皆さんで発見しましょう。

「とおかまち応援寄附金（ふるさと納税）」制度を見直しました

市では、まちづくりに活用する寄附金を「とおかまち応援寄附金（ふるさと納税）」制度で市内外から広く受け付けていますが、このたび、寄附金を受け付けるメニューを見直しました。

「地域経済の活性化・雇用の確保」や、寄附者が支援を希望するNPO法人を指定した上で寄附することができるメニュー「市内NPO法人の支援」を新設しました。

このほか、10月以降、年間1万円以上寄附していただいた人へ、市の特産品の送付を予定しています。

■ 問合せ：企画政策課企画政策係 ☎ 757-3193

【見直し前のメニュー】		【見直し後のメニュー】
雪まつりや雪を楽しむイベントの開催	継続	雪まつりや雪を楽しむイベントの開催
大地の芸術祭の開催や作品管理	継続	大地の芸術祭の開催や作品管理
子ども・高齢者・障がい者にやさしいまちづくり	名称変更	障がい者・高齢者にやさしいまちづくり
子育てしやすい教育環境の整備	名称変更	子育て・教育環境の整備
道路や住宅の雪対策	継続	道路や住宅の雪対策
自然環境の保全	統合	自然環境の保全・自然エネルギーの活用
自然エネルギーの活用		スポーツ・芸術文化活動の振興
スポーツ健康都市づくり	統合	地域経済の活性化・雇用の確保【新設】
芸術文化活動の振興		市内NPO法人の支援【新設】
市長にお任せ	継続	市長にお任せ

大地の芸術祭・おもてなし入門

「越後妻有! すごい発見!」ツアー参加者募集



大地の芸術祭のおもてなしを向上させたい人や、大地の芸術祭のガイドになりたい人は、ぜひ参加してください。

- ◎ 時間：午前9時集合、午後5時解散（予定）
- ◎ 料金：2,000円（昼食代・作品鑑賞代含む）
- ◎ 定員：各コースとも20人
※中学生以下は、保護者同伴
- ◎ 最少催行人数：各コースとも5人以上
- ◎ 持ち物：飲み物、必要によりデジタルカメラ
- 企画・運営
市民活動ネットワーク ひとサポ
- 申込み・問合せ
観光交流課芸術祭企画係 ☎ 757-2637

日程	8月2日(火)	8月3日(水)	8月20日(土)	8月21日(日)
集合場所	市役所 川西庁舎	市役所 中里庁舎	市役所 松代庁舎	市役所 本庁舎
申込締切	7月27日(水)	7月27日(水)	8月12日(金)	8月12日(金)

※ツアーで回るコースは、日時に関わらず基本的に同一のコースです。都合の良い日時や集合場所から参加してください

平成24年度採用の十日町市職員採用試験を実施します

■問合せ 総務課人事係 ☎757-9787

平成24年度採用 十日町市職員（一般事務上級）募集

●募集職種・人数・受験資格

一般事務上級 若干名

昭和57年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学を卒業した人または平成24年3月31日までに卒業見込みの人

●試験方法

【第1次試験：筆記試験】

期日 9月4日(日)

会場 十日町保健センター（市役所隣）

試験科目 教養試験・専門試験・作文・適性試験

【第2次試験：面接試験】

期日 10月上旬予定（会場などの詳細は、1次試験合格者に直接通知）

【第3次試験：面接試験】

期日 10月下旬予定（会場などの詳細は、2次試験合格者に直接通知）

●採用日

平成24年4月1日

平成24年度採用 十日町市職員（保育士）募集

●募集職種・人数・受験資格

保育士 若干名

昭和57年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格及び幼稚園教諭免許の両方を有する人または平成24年3月31日までに取得見込みの人

●試験方法

【第1次試験：筆記試験】

期日 9月4日(日)

会場 十日町保健センター（市役所隣）

試験科目 教養試験・専門試験・作文・適性試験

【第2次試験：面接試験】

期日 10月上旬予定（会場などの詳細は、1次試験合格者に直接通知）

【第3次試験：面接試験】

期日 10月下旬予定（会場などの詳細は、2次試験合格者に直接通知）

●採用日

平成24年4月1日以降

●申込み

土・日曜日、祝日を除く8月10日(水)までの午前8時30分～午後5時15分に、必要書類を総務課人事係に提出（持参する場合は本人以外でも可、郵送可※8月10日(水)までの消印有効）

●必要書類

①職員採用試験申込書（総務課人事係に配置、市ホームページにも掲載）

②成績証明書（最終卒業学校のもの。来春卒業見込者は最近までのもの）

③保育士登録証の写しまたは保育士資格証明書の写し（取得見込者は資格取得見込証明書）

④幼稚園教諭免許の写し（取得見込者は取得見込証明書）

⑤返信用切手（80円切手3枚）

※申込書類は返却しません

●給与（初任給）

152,800円（平成23年4月1日現在、新卒者の場合。職歴により異なります）

叙勲・褒章おめでとうございます

さまざまな分野で永年にわたり活躍・貢献した皆さんが国から表彰されました。晴れの栄誉に輝いた皆さん、おめでとうございます。

瑞宝双光章

（消防功労）



青木 信作さん
（田戸・83歳）

永年にわたり、消防団活動に従事した功績が認められ、青木信作さんが春の叙勲に輝きました。

中島さんは、昭和30年に消防団員を拝命以来、35年の永きにわたり、消防活動に従事し、幾多の災害に常に第一線で出動。また、昭和58年からは川西町消防団分団長として、団員の育成指導、防災意識の高揚に尽力しました。活動を振り返って青木さんは、「先頭に立ってやらなければいけないという気持ちでやってきました。特に豪雪時の活動が思い出深い」と話しました。

瑞宝双光章

（消防功労）



小林 勝美さん
（寿町2・67歳）

永年にわたり、消防の危険業務に従事した功績が認められ、小林勝美さんが春の叙勲に輝きました。

小林さんは、昭和39年に消防吏員として消防士を拝命以来、40年の永きにわたり、その豊富な知識経験を駆使し、時代の変化に即応した地域消防体制を確立してきました。平成12年からは消防長を務め地域の消防機関を束ねました。小林さんは、「組織はチームワークが大事です。今回の受章は職員全体が評価されたもので、関係者に感謝します」と謙虚に話しました。

瑞宝単光章

（防衛功労）



高橋 貢さん
（吉田山谷・61歳）

永年にわたり自衛隊の業務に従事した業績が認められ、高橋貢さんが春の叙勲に輝きました。

高橋さんは、昭和44年に高田自衛隊第2普通科連隊に入隊し、35年の永きにわたり、危険を伴う業務に従事してきました。また、入隊後もクロスカントリースキーに取り組み、37歳まで競技を続け、国体では国体C（35歳以上）で3位に入賞するなど第一線で活躍しました。高橋さんは、「受章を聞いたときは、私にいたってよいものかと驚きました」と話していました。

瑞宝単光章

（統計調査功労）



樋熊 茂夫さん
（新座2・83歳）

永年にわたり統計調査業務に従事した功績が認められ、樋熊茂夫さんが春の叙勲に輝きました。

樋熊さんは、昭和45年以来32回にわたり工業統計調査に従事したほか、国勢調査など多くの調査員を務めました。昭和54年からは十日町市統計調査員協議会長として統計調査員の士気の充実発展に力を注ぎました。樋熊さんは、「何回も足を運ぶなどの調査は大変でした。みんながねぎらいの言葉をかけてくれるなど気持ち良く調査することができました」と話していました。

藍綬褒章

（統計調査功労）



小野塚 保さん
（松之山東川・78歳）

永年にわたり、統計調査業務に尽力した功績が認められ、小野塚保さんが春の褒章に輝きました。

小野塚さんは、昭和35年から連続して10回にわたり農業センサス調査員に従事したことを始め、統計調査員として、国勢調査に4回、工業統計調査に11回など数々の統計調査に従事しました。小野塚さんは、「振り返ってみると、こんなに長くやってきたのかとつくづく思います。家族の支えや理解があったからこそできたことだと、感謝しています」と話していました。

十日町市内 直売所マップ

新鮮で！
おいしい！

とおかまちの夏は 野菜がたくさん！ 地元産野菜の 直売所を紹介します

地産地消を推進します

※地元産野菜は、市内の小売店・大型店などでも積極的に販売しています

※市内の直売所は、この他にもあります

■問合せ：農林課農業企画係
☎757-3120



カルピタちゃん ぼんてんくん キャベツちゃん

市内には直売所がたくさんあります。
この夏は直売所めぐりをしてみませんか。
新しい野菜や生産者との出会いがあなたを待っています。

No	名称	場所	有人 無人	期間	営業日	営業時間
11	千年の市 じろばた	千手温泉千年の湯 隣	有人	通 年	毎日 (冬季月曜日定休)	午前9時 ～午後5時30分
12	仙田楽楽市場	仙田体験交流館前	有人	通 年	毎日 (水曜日定休)	午前8時～午後4時

川
西

私たち十日町市の生産者は、大切に、こ
だわって作った野菜を直接消費者へ届けるた
めにがんばっています。朝採りで新鮮な野菜が
並ぶ直売所にぜひお寄りください。



あちこたねえ市の皆さん（中里）



十日町

No	名称	場所	有人 無人	期間	営業日	営業時間
1	下条 新鮮野菜クラブ	ヤンマー農機新 潟十日町支店前	有人	7月～11月	毎週土・日曜日	午後1時30分～5時
2	火曜・金曜 あおぞら市	榎ミズワ商会前	有人	5月～9月	火・金曜日	午後4時～6時
3	しついつい	新 水	有人	5月連休、 6月中旬～ 10月	毎日	月～金曜日/ 午後3時～6時 土・日曜日/ 午前10時～午後6時
4	美佐島 農産物直売所	美佐島	無人	4月中旬～ 11月中旬	毎日	1日中
5	庭野さん家の 直売所	西寺町	無人	6月～11月	毎日	午前7時～午後5時
6	キナーレ市	越後妻有交流館 キナーレ内	有人	通 年	土・日曜日・祝日	午前8時30分 ～午後4時
7	母ちゃん野菜	妻有町	有人	6月～11月	毎日	午前5時30分 ～7時30分
8	四季彩館 ベジぱーく	JA十日町本店隣	有人	通 年	毎日 (11月～4月 水曜日定休)	午前9時30分～午後6時 (冬季は10時から)
9	入間こぶし会	野 中	有人	5月～ 11月中旬	日曜日	午前8時30分 ～午後2時
10	佐藤さん家の 直売所	小 泉	無人	6月～11月	毎日	午前7時30分 ～午後6時

松代

No	名称	場所	有人 無人	期間	営業日	営業時間
19	フリーマーケット 愛の風	まつだい ふるさと会館	有人	4月中旬～ 11月下旬	日曜日・祭日	午前9時～正午
20	大地の会	まつだいふるさと会 館 (ショッピングセ ンター常春内)	有人	通 年	毎日	午前8時30分～午後8時 (冬季は7時まで)
21	太平ふれあい 市場	太平 国道253号脇	有人	5月～11月	毎週水・土・日 曜日	午前10時～午後6時

No	名称	場所	有人 無人	期間	営業日	営業時間
22	美人林 青空市	美人林入口	無人	4月～11月	毎日 (不定休)	午前7時～午後6時
23	美人林 森森市	美人林入口	有人	4月～11月中旬	毎日 (不定休)	午前8時～午後5時
24	松之山温泉朝市	松之山温泉	有人	5月～10月	日曜日	午前6時～7時30分
25	グリーン大海	松之山十字路	無人	4月中～5月初 7月～11月	毎 日	午前8時30分 ～午後6時30分
26	じょうもんの市	松之山黒倉 「おふくろ館」隣	無人	4月～11月上旬	土曜・日曜日	午前8時～午後5時
27	無人市 かやの里	松之山上川手 観音寺バス停付近	無人	5月～11月	毎 日	午前8時～午後5時
28	小谷青空市場	松之山小谷 小谷バス停付近	無人	4月下旬～11月	毎 日	午前8時～午後5時

松
之
山



中
里



国民健康保険税率のお知らせ

「国民健康保険」は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けることができるよう、加入者が保険税を出し合って助け合う制度です。

高齢化や医療技術の向上などで、医療費は年々増加しており、必要な医療を加入者の皆さんに提供するためには、一定の国保税を加入者の皆さんにお願いしなければなりません。

医療費は引き続き増加することが予想されますが、本年度の国民健康保険税（国保税）は、限度額だけを引き上げ、税率は据え置きとしました。

国保税は、医療給付分と後期高齢者医療支援分の合計額として算定されます。さらに、40歳から64歳までの人は、介護保険の第2号被保険者として介護納付分を加えた額が年間の国保税となります。国保税は加入している家族の分を合計して世帯主に通知します。納入通知書は7月15日（金）に発送する予定です。納期限までに納税してください。



22年度 税 率		改定内容	23年度 税 率	
医療給付分			医療給付分	
所得割	5.3%	据え置き	所得割	5.3%
資産割	10.0%	据え置き	資産割	10.0%
均等割	23,000円	据え置き	均等割	23,000円
平等割	23,000円	据え置き	平等割	23,000円
限度額	500,000円	10,000円引き上げ	限度額	510,000円
後期支援分		改定内容	後期支援分	
所得割	2.1%		所得割	2.1%
均等割	12,000円	据え置き	均等割	12,000円
限度額	130,000円	10,000円引き上げ	限度額	140,000円
介護納付分		改定内容	介護納付分	
所得割	1.5%		所得割	1.5%
均等割	12,000円	据え置き	均等割	12,000円
限度額	100,000円	20,000円引き上げ	限度額	120,000円

※国保税の軽減制度

所得の低い世帯は国保税が軽減されます。

前年の所得状況により、被保険者均等割と世帯別平等割がそれぞれ2割・5割・7割の軽減となります。

- 次の条件のすべてに当てはまる世帯は、原則として世帯主の年金から国保税が天引きで徴収されます。特別徴収が始まる際には、事前に通知をします。
- ①世帯主が国民健康保険の被保険者であること
 - ②世帯内の国民健康保険の被保険者全員が65歳以上75歳未満であること
 - ③特別徴収の対象となる年金の年額が18万円以上であり、国保税と介護保険料を合わせて、年金額の2分の1を超えないこと
- ただし、年金天引きを希望しない場合は口座振替で納入することもできますので、市民生活課国保係まで連絡してください。
- ※納付書での納付はできません

国民健康保険税の減免制度

次の理由に該当し、国保税を納付することが著しく困難な世帯については、国保税が減免されます。減免を受けるには、申請書を提出する必要があります。

- ①震災、風水害、火災、そのほかの災害により住宅や家財などが著しい損害を受けた世帯
 - ②倒産、廃業、休業、失業、疾病、そのほかの理由により所得が著しく減少した世帯
 - ③そのほか、特別の事情があると認められる世帯
- なお、減免申請の理由により提出する確認資料がありますので、詳しくは市民生活課国保係へお問い合わせください。

年々増える医療費（保健給付費）

昨年度の医療費は約58億4千万円で、年々増加しています。医療費が増加すると国保税に影響します。市では、各種保険事業で、健康管理や疾病予防対策に積極的に取り組んでいます。医療費を抑え、国保税を安くするためには、一人ひとりが健康に気をつけることが大切です。

ジェネリック（後発）医薬品希望カードの配布

医療機関や薬局で処方される薬には、同じ成分・同じ効き目でも価格の安い薬があります。

新薬（先発医薬品）に対し、安い薬は「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」と呼ばれ、新薬の特許期間が満了した後に、厚生労働省の承認のもとに発売されます。開発コストが抑えられるため、価格が安く設定され、患者さんの薬代の負担を軽くする薬です。

今回、保険証といっしょに希望カードを配布しますので、ジェネリック医薬品を希望する人は、医療機関や薬局の窓口でカードを提示してください。

ただし、ジェネリック医薬品を使えない場合もありますので、医療機関などで確認してください。

国民健康保険税の計算例

2人暮らしで自営業を営む世帯の場合

- ★世帯の中の国保加入者（夫50歳・妻48歳）……………2人
- ★営業所得……………200万円
- ★固定資産税額（土地・家屋）……………45,000円

〈医療給付分〉

- ①所得割（200万円－基礎控除33万円）×5.3%＝88,510円
- ②資産割 45,000円×10%＝4,500円
- ③均等割 2人×23,000円＝46,000円
- ④平等割 23,000円

合計A（①＋②＋③＋④）＝162,000円（100円未満切り捨て）

〈後期支援分〉

- ①所得割（200万円－基礎控除33万円）×2.1%＝35,070円
- ②均等割 2人×12,000円＝24,000円

合計B（①＋②）＝59,000円（100円未満切り捨て）

〈介護納付分〉

- ①所得割（200万円－基礎控除33万円）×1.5%＝25,050円
- ②均等割 2人×12,000円＝24,000円

合計C（①＋②）＝49,000円（100円未満切り捨て）

世帯の国保税の合計＝A＋B＋C＝270,000円

国民健康保険証と高齢受給者証の更新

国民健康保険証と高齢受給者証（該当者のみ）の更新分を世帯単位で郵送します。学生の保険証も市内の世帯主あてに送ります。発送は7月22日（金）の予定です。

保険証は国民健康保険の加入者全員に、高齢受給者証は70歳から74歳の人に送ります。

今までの保険証と高齢受給者証は8月1日（月）からは使えなくなりますので、各自で処分してください。

保険証などが届きましたら、住所・世帯主氏名・被保険者氏名などを確認し、記載事項が誤っている場合は市民生活課国保係まで連絡してください。また、保険証裏面の注意事項をよく読んでください。

【有効期限】

通常の有効期限は平成24年7月31日ですが、医療制度の違いにより、次の人は有効期限が異なります。

- ①平成24年7月31日までに75歳に到達する人
- ②現在退職者医療制度の適用を受けている人で、平成

24年7月1日までに65歳に到達する人及び被扶養者

※有効期限が平成24年7月31日でない人には、期限が切れる前に新しい保険証を送付します

後期高齢者医療制度のお知らせ

●問合せ：市民生活課国保係 ☎757-3735

保険証の更新

後期高齢者医療制度に加入している人の保険証は、7月31日(日)で有効期限が切れます。8月1日(月)から使用する若草色の保険証は、7月20日(水)頃に送付します。

8月になっても保険証が届かない場合や、届いた保険証に記載誤りなどがありましたら、市民生活課国保係へ連絡してください。

医療費の自己負担割合

医療費の自己負担割合は、同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の前年中の所得に応じて判定しています。今月送付する若草色の保険証に記載されている割合（1割または3割）は、8月1日から1年間適用となる医療費の自己負担割合です。

◆1割負担となる人

同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の中に、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいない人。

◆3割負担となる人（現役並み所

得者

同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の中に、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいる人。

※ただし、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいる場合でも、次に該当する人は申請により1割負担となります

○同一世帯に加入者が1人の場合
その人の収入の合計金額が383万円未満の人。または、その人の収入と同一世帯の70〜74歳の人全員の収入の合計金額が520万円未満の人。

○同一世帯に加入者が複数いる場合
加入者全員の収入の合計金額が520万円未満の人。

平成23年度の保険料

年間保険料額の通知書を、7月15日金に該当となる人へ送付します。

◆保険料額の計算方法

均等割額と所得割額の合計が年間保険料額となります。（賦課限度額は50万円）

均等割額…1人当たり年間で3万

5、300円です。
所得割額…料率は7・15%で、平成22年中の所得金額などを基に算定します。

◆保険料の軽減制度

○所得の低い人への軽減

平成22年中の所得状況に応じて保険料が軽減されます。
均等割額…世帯の所得状況に応じて9割、8・5割、5割、2割の軽減となります。

所得割額…個人の所得状況に応じて5割軽減となります。

○制度加入前日に、会社の健康保険などの被扶養者だった人への軽減
制度加入前日に、被用者保険の被扶養者だった人は、均等割額は9割軽減となり、所得割額はかかりません。（市の国保や国保組合に加入していた人が異動した場合は対象となりません）

保険料の納付方法

◆4月の年金から既に納付している人【特別徴収】

10・12・2月の納付額…確定した年間保険料額から、4・6・8月の納付額を差し引いた残額を、10・12・2月の年金から天

引きとなります。

◆7月から納付書または口座振替で納付する人【普通徴収】

確定した年間保険料額を、7月から平成24年3月の間に分割して納めてもらいます。

月々の保険料額は、通知書に記載されていますので確認してください。

※年度途中で年金天引きに切り替わる場合があります。その際は事前にお知らせします

◆保険料の納め方が変更できます

後期高齢者医療制度の保険料の納付方法は、原則として年金天引きですが、口座振替に変更することができます。希望する人は、市民生活課国保または各支所市民課へ申し出てください。

○申請に必要なもの…保険料の口座振替依頼書の本人控え、保険証、印かん

※納めた保険料は、所得税及び住民税の申告の際に、社会保険料控除の対象となりますが、家族の口座からの納付に変更した場合は、社会保険料控除が実際に負担した人に適用され、世帯全体の所得税や住民税の税額に影響が生じる場合があります

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

7月は、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」が展開されています。献血に理解を深めてもらい、より安全に血液を供給するための400ml献血及び成分献血への継続的な協力をお願いします。

■献血功労者に感謝状贈呈

十日町市献血友の会連合会（宮澤勝宏会長・写真中央）では、毎年献血功労者に感謝状と記念品を贈呈しています。本年度は5人が該当し、5月20日(金)、贈呈式がありました。

◎250回 白井義尊さん(寺尾・写真右)

◎150回 藤木和夫さん(中条旭町・写真左)、井ノ川一司さん(如来寺)、星名 究さん(中条旭町)

◎100回 高橋 昇さん(三領) このうち、2人から献血に対する思いやエピソードを寄稿してもらいました。

健康で献血 目指すは200回
藤木 和夫

「趣味は献血」と今では公言していますが、実は10回目の献血は42歳でした。最初の献血がいつ



だったかも覚えていません。一枚目の献血手帳が無いからです。その後も年に2〜3回程度の献血で50歳でようやく40回に達しました。55歳頃から成分献血に精を出すようになり回数もどんどん増えていきましたが、60歳を目前に指に大けがを負ってしまい、しばらく足踏みをしてしまいました。幸い輸血をしなかったため、献血を続けることができ、今日に至っています。

しかし年齢制限の69歳まであと

主な献血基準（平成23年4月1日一部改正）

	200ml	400ml
年齢	16～69歳	男性17～69歳 女性18～69歳
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも50kg以上
最高血圧	90mmHg以上	
年間回数	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内
献血間隔	男女とも4週間後の 同じ曜日から	男性は12週間後、女性 は16週間後の同じ曜日から

※65～69歳までの人は、60～64歳までの間に献血の経験がある人に限られます

レッツゴー献血！

白井 義尊

先般、献血功労者として感謝状をいただき、ありがとうございます。私は、16歳で最初の献血をしました。250回と継続できたのも、自分自身が健康であった結果です。

血液の助け合いが献血になるわ

■骨髄バンク応援活動「ドナー休暇」について

骨髄バンクのドナー登録は、献血ルームが窓口になっています。ドナー登録後に骨髄提供が決定すると、骨髄採取や健康診断に至るまで、10日間程度の期間が必要です。しかし、休業補償がないため、ドナーに負担となっているのが現状です。

企業によっては、骨髄バンク応援活動として「ドナー休暇」を導入し、従業員に特別休暇を認めているところもあります。十日町市内の企業でも、「ドナー休暇」を導入しているところがあります。個人の有給休暇だけではドナー登録が進みません。献血に合わせ、ドナー登録及び「ドナー休暇」の導入にもご協力をお願いします。

■問合せ：健康支援課母子保健係

☎757-9759

第2回「情報館まるごと体感フェア」開催

文学・科学・福祉・音楽 まるごと情報館で！

■会場・問合せ…情報館 ☎757-5100
今年は7月30日(土)・8月7日(日)に開催します。大人も子どもも楽しめる催しが盛りだくさんです。会期中に来館すると、フェア限定オリジナルデザインの利用者カードを作成できます。(8月1日(月)は休館日)

文学をさまざまな形で味わう

◎朗読劇

井上ひさし作 「父と暮せば」

劇団昂の俳優3人による朗読劇。原爆で愛する人たちを失った女性が亡くなったはずの父親に励まされて絶望から立ち直っていく物語です。井上ひさしの名作をブ

口の朗読で堪能してください。
■日時 7月30日(土)
午後2時～3時30分

■入場料 500円

◎本をかかえて集まろう！

読書サロン「井上ひさし」編

テーマに沿ったお気に入りの本を持ち寄り、その感想や魅力について語り合います。今回は井上ひさしをテーマに開催します。

■日時 7月31日(日)
午前10時～正午

◎講演会「没後99年(百回忌) 石川啄木の人生に学ぶ」

今年は石川啄木の百回忌。26年の波瀾の生涯をたどり、その実像に迫ります。啄木のひたむきな人生は、生きるヒントを私たちに与えてくれます。

■日時 8月2日(火)
午後7時～9時

■講師 山下多恵子さん(国際啄木学会理事・日本ペンクラブ会員)

■定員 先着100人

読書の間にリラックス

◎心和ますミニ演奏会

昨年好評だった喫茶コーナーでのミニ演奏会を今年も行います。読書の合間にリラックスした時間を過ごしてください。

■日時 7月31日(日)・8月6日(土)・7日(日) 午後3時～3時30分

■出演予定 双葉会(琴)、十日

町リコーダーアンサンブルほか

絵本や紙芝居を楽しもう

◎読み聞かせの会「どんぐり」招へい 「紙芝居おじさんがやってきた！」

子どもが楽しめる紙芝居と「黄金バット」などの大人が楽しめる懐かしい紙芝居を上演します。

■出演 小泉光久さん

■日時 8月6日(土)

午前10時30分～11時30分

◎夏休みおはなし会ウィーク

十日町市・津南町の読み聞かせ団体が持ち回りで毎日おはなし会を行います。各団体の楽しい読み聞かせをぜひ聞きにきてください。

■日時 8月6日(土)を除く会期中 毎日 午前10時30分～11時

■対象 幼児・小学生低学年

視覚障がい者支援の活動を紹介

◎十日町朗読サークル(音訳)

サークルの活動紹介展示や音訳機器の体験を行います。会期中、アナウンス講習会も開催します。

■日時 7月31日(日)・8月7日(日) 午後1時～4時(土・日曜日は午前10時～4時)
※8月6日(土)午後1時30分から毎

情報館の施設や仕事を体感する

◎「大事な本を長持ちに！」

フィルムコート体験

情報館の本はフィルムコートをして長持ちさせています。皆さんの本も長持ちさせながら情報館の仕事体験してみましよう。(フィルムコートできる持ち込みの本は1人2冊まで)

■日時 8月6日(土)・7日(日) 午後1時～5時(最終受付4時30分)

◎情報館の裏側大公開

普段は入れない情報館の舞台裏を職員が案内します。閉架書庫、古文書収蔵庫、機械室、視聴覚ホールの映写室など知らなかった情報館の姿が見えてきます。

■日時 会期中毎日

午前11時～正午

■定員 毎回先着15人(5人以上で参加の場合は、要事前申込)

第3回 山内写真館資料写真展を開催します

今回のテーマは「思い出の雪まつり」です。

初期の雪まつりの舞台となった昔懐かしい町並みや、雪国の暮らし、そして雪まつりを支えた人々の姿など、昭和20年代から40年代の写真約80点を展示します。ひと味違う雪まつり写真の数々をお楽しみください。

併せて、情報館と市民ボランティアが協働して取り組んできた写真整理事業の成果を報告する「目録贈呈式&中間報告会」を公開で開催します。

《写真展「よみがえる懐かしきくらし

— 思い出の十日町雪まつり》

◎会期：8月2日(火)～28日(日) ※月曜日休館

◎開館時間：午前9時30分～午後7時
(日曜日は午後5時まで)

◎会場：情報館ギャラリー ※入場無料

《山内家写真資料目録贈呈式&中間報告会》

◎日時：8月7日(日) 午後1時30分～3時30分

◎会場：情報館 ※入場無料、先着100人

■問合せ：情報館 ☎750-5100

月の定例勉強会を公開します。ぜひその様子もご覧ください。

◎明窓会(点訳)

点字に触れてみよう。点字を打ってみよう。点字がついている日用品なども紹介します。盲導犬「ラケルタ」に会えます。(2日間とも午後1時から3時まで)

■日時 7月31日(日)・8月6日(土) 午前10時～午後3時

自然にふれ、科学・環境を考える

◎クワガタ・カブトムシの解剖と標本づくり教室

クワガタムシやカブトムシを使った解剖や標本づくりをキョロロの研究員が教えます。

キョロロから持ってきた生きたカブトムシやクワガタムシにも触れ合えます。

■日時 7月30日(土)

1回目…午後1時～3時

2回目…午後3時～5時

■定員 各回15人(当日先着順)

◎植物標本づくり教室

植物を使った標本や本のしおりの作り方をキョロロの研究員が教えます。いろいろな葉の違いを見比べる「葉っぱ図鑑」なども楽しめます。

■日時 8月2日(火) 午後1時～

◎天体観測 「情報館の夜空を見上げてみよう」

情報館の敷地内での天体観測。

◎さわって、動かして、ナットク！

「発電・節電と明かりのしくみ」

電気を起こすしくみや電気から明かりをつけるしくみ、そして電球の違いによって生じる節電のしくみを、模型や道具を使って楽しみながら学ぶ出前実験室です。

■日時 8月4日(木) 午前10時～正午(時間中随時入場可能)

◎天体観測 「情報館の夜空を見上げてみよう」

情報館の敷地内での天体観測。

第17回 十日町石彫シンポジウム

期 間 7月29日(金)～8月20日(土)

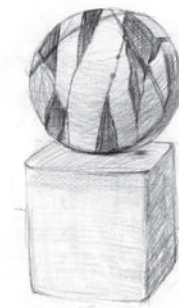
公開制作会場 市総合体育館 北側広場

問 合 せ 生涯学習課（中央公民館内 ☎757-8918）



平成7年度から継続開催している石彫シンポジウムは、今年第17回を迎えます。この催しは、真夏の炎天下、彫刻家が石材彫刻に挑む夏の風物詩、恒例の事業です。制作作品は、個々の作家の芸術性を表現しながら、設置場所の景観や周りの環境、人、歴史、文化など十日町市と調和を保ちながら進められます。

毎年、公開制作期間中は多くの市民が制作会場を訪れ、作家とのふれあいや交流が行われています。芸術文化面への貢献はもちろん、交流人口の拡大や中心市街地の活性化への寄与も期待されます。この石彫シンポジウムを発信するため、ホームページ（<http://tokamachi-sekichyo-sym.net/>）を開設しています。



かん
「環」

横山 徹

（よこやま とおる）

【神奈川県秦野市在住】

■設置場所

本町2丁目

ふらっとステーション前



「マチウサギ」

塚本 悦雄

（つかもと えつお）

【青森県弘前市在住】

■設置場所

本町2丁目

Aコープ十日町店前



なまず
「鯰」

伊藤 哲一

（いとう のりかず）

【千葉県館山市在住】

■設置場所

本町2丁目

北越銀行十日町支店前

彫刻体験教室

石を削って、ペーパーウエイトを作ろう。

※石は、子どもでも削れる軟らかい石を使用します

◆日時…8月7日(日)午前9時30分から2時間程度

◆会場…市総合体育館北側広場（石彫シンポジウム会場）

◆参加費…無料

◆申込み…8月5日(金)までに生涯学習課 ☎757-8918



作家展

（参加作家による小作品展）

◆期間…8月1日(月)～8月20日(土) 午前10時～午後7時

◆会場…ギャラリールー6坪（ほくほく線十日町駅前） ☎757-9262

◆入場料…無料

●石彫ウォーク

「街中ウォーク」のタイアップ企画として、石彫のある街並みを早朝にウォーキングします。今回の参加作家の作品紹介のほか、歩きながらこれまでの設置作品の説明も聞けます。※事前申込不要

◆日時…8月7日(日)午前6時～7時（受付開始5時45分）※雨天決行

◆集合場所…市総合体育館北側広場（石彫シンポジウム会場）※歩きやすい服装で参加

◆参加費…無料

◆問合せ…ネージュスポーツクラブ ☎752-4377

●市民彫刻教室

信濃川の石で制作します。作品を市展などに出品してみませんか。材料と最初の道具は用意してあります。

◆受講期間…7月29日(金)～8月20日(土)午前8時～午後6時（都合の良い日3日間以上の受講が必要）

◆会場…市総合体育館北側広場（石彫シンポジウム会場）

◆対象…高校生以上

◆受講料…無料（道具費別途必要）



◆指導…藤巻秀正さんほか
◆申込み・問合せ…生涯学習課 ☎757-8918

●アーティストトーク 石彫作家と語るタベ

参加作家と芸術や石彫シンポジウムなどについて語り合います。※事前申込不要

◆日時…8月7日(日) 午後7時～8時

◆会場…市総合体育館北側広場（石彫シンポジウム会場）

◆参加費…無料

◆内容…作家から制作説明、作品スライド鑑賞、シンポジウムへの思い、トークセッション、コ―ディネーターによる説明

◆問合せ…生涯学習課 ☎757-8918

クワガタ・カブトムシ展

期間：7月16日(土)～9月25日(日)

「森の学校」キョロロでは、子どもたちに人気のクワガタ・カブトムシの企画展を開催します。20種類を超える世界各地のクワガタムシやカブトムシの生体展示と貴重な標本の紹介を通して、クワガタムシ・カブトムシの新たな魅力、知られざる不思議に迫ります。さらに、生きたクワガタムシやカブトムシにさわり放題の「クワカブルーム」も開設します。（7月16日(土)～8月31日(水)の期間のみ）

世界のクワガタムシやカブトムシと夏休みの思い出づくりをしてみませんか。

●入館料：大人500円、小・中・高生300円、小学生未満無料

※7月16日(土)～24日(日)は十日町市民入館無料



●開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）※7月・9月は火曜日休館、8月は休館日なし

●会場・問合せ
「森の学校」キョロロ
☎595-8311



地域で子育て

ファミリー・サポート・センター をご利用ください

市では、子育てを手伝ってほしい人”と”子育てを手伝いたい人”が会員になって、子育てを助け合うファミリー・サポート・センター事業を行っています。
ファミリー・サポート・センターを利用するには、事前登録が必要です。学校の夏休み期間中に急用で子どもの面倒を見ることができなくなったときなど、万が一に備えて会員登録をしませんか。

どんな人が会員になれるの

◇依頼会員（子育てを手伝ってほしい人）：市内に居住する、おむね6か月から小学校6年生までの子どもがいる人
※里帰り出産や一時的な居住など、十日町市に住民登録してなくても依頼できます
※障がいのある子どもなど、必要と認められればこれ以外でも対象とします
◇提供会員（子育てを手伝いたい人）：市内に居住する、20歳以上

上で心身ともに健康な人
◆依頼会員と提供会員の両方になることもできます

どんなお手伝いをしてくれるの

・保育園、幼稚園、学校などへの送り迎え及び帰宅後の預り
・保護者の病気や買い物などの急用時の預かりなど



活動時間と料金について

・月～金曜日の午前7時～午後7時
Ⅱ1時間700円
・右記以外の曜日・時間・祝祭日・年末年始Ⅱ1時間800円
※交通費、食事・おやつ代は別途

必要です
※M E G O 3（めぐさん）カード
を持っている人はそれぞれの額から1000円引き

会員になるには

ファミリー・サポート・センターで登録手続きを行いますので直接おいでください。センターに行くことができない人は連絡してください。

提供会員を募集しています

「子どもが大好き」「子育ての経験を生かしたい」など、子育てのお手伝いに興味がある皆さん、子育て中の家庭をいっしょに応援しませんか。保育士などの専門的な資格は必要ありませんが、センターが行う講習会を受けてもらいます。詳しくは、センターに問い合わせてください。

●場所…子育て支援センター「くるる」内（本町2）
●問合せ…ファミリー・サポート・センター ☎757-1008（FAX兼用）

十日町市公立保育園の統廃合及び民営化計画(案)」に対する意見を募集します

十日町市保育料統一化及び保育園民営化計画策定委員会から、平成22年11月に「十日町市公立保育園の統廃合及び民営化に関する提言書」が提出されました。この提言書を受けて「十日町市公立保育園の統廃合及び民営化計画案」を策定しましたので、広く市民の皆さんから意見を募集します。

◇募集期間
8月10日(水)まで（必着）

◇計画案の閲覧場所

子育て支援課、各支所市民課、中央公民館、各地区公民館、情報館、本町分庁舎、市ホームページ

◇意見の提出方法

持参・郵送・FAX・電子メールのいずれかの方法で、子育て支援課に提出してください。

※用紙は各閲覧場所に用意。ホームページからも印刷できます

◇問合せ…子育て支援課保育園係
〒948-8501十日町市千歳町3-3、☎757-9169、FAX752-4635、
電子メール：t-kosodate@city.tokamachi.jp

日本脳炎予防接種の対象年齢が拡大されました

日本脳炎の接種勧奨差し控えによって接種機会を逃した人が不足回数分の接種を受けられるようになりました。

○接種対象者：平成7年6月1日から平成19年4月1日までに生まれた人
※平成19年4月2日以降に生まれた人については、接種年齢などに変更はありません

○対象期間：20歳の誕生日の前々日まで
※これまで対象外となっていた7歳半以上9歳未満の間や、13歳以上の人でも接種を受けられます

○接種回数：第1期3回、第2期1回の接種のうち、過去に接種を受けていない回数

◇接種スケジュール	過去の接種回数	残りの接種回数	接種間隔		
	全く受けていない人	残り4回 (1期3回、2期1回)	1期	初回（2回） 追加（1回）	6日から28日までの間隔をあけて2回接種 1期初回終了後おむね1年後に1回接種
			2期（1回） 9歳以上の人が対象		1期追加終了後、5年程度の間隔をあけて1回接種 (下記「注意事項」をご覧ください)
	1回接種を受けた人	残り3回 (1期2回、2期1回)	残りの回数をそれぞれ6日以上の間隔をあけて接種します。 第2期に相当する接種については9歳以上の人に対して行います。		
	2回接種を受けた人	残り2回 (1期1回、2期1回)			
	3回接種を受けた人	残り1回 (2期1回)			

○接種方法：医療機関で個別接種となります。希望する人は事前に個別接種協力医療機関へ予約の上、接種を受けてください。予診票は健康支援課、各支所市民課、各医療機関に配置していますので問い合わせてください。

○注意事項：第2期に相当する接種は、第1期追加終了後5年程度の間隔をあけることが望ましいとされていますが、第1期追加終了後、6日以上の間隔をあければ接種可能です。接種間隔についてはかかりつけの医師と相談の上、接種を受けてください。

■問合せ：健康支援課母子保健係 ☎757-9759

鉄道の団体利用の運賃を一部助成します

鉄道利用機会の創出を目的にするほか、輸送手段の活性化と地域コミュニティの醸成を図るため、市民団体が鉄道利用をする際の運賃の一部を助成します。

■補助要件

（20人以上で市内駅からの利用など、いずれも要件を満たした場合で）

- ①町内会の親睦活動として、鉄道で行楽に出かける場合
- ②学校のPTA活動(保護者・児童など)で、鉄道を利用してレクリエーションなど行う場合
- ③同級会の定例行事として、遠方へ親睦旅行する場合

※助成の対象は、利用者（市民団体）が支払う運賃・料金で、補助率は50%、上限は1件当たり5万円です

●申請・問合せ

企画政策課企画政策係 ☎757-3193

まちづくり講演会

アートをういた地域ブランドの形成

『皆んなで力を出せば必ず地域は変わる!』

～なぜ、人々はアートのムラになった
越後妻有に押し寄せるのか～

十日町市議会では、開かれた議会を目指して継続的な取り組みを行っています。

昨年に引き続き、議員はもとより広く市民の皆さんから聴講してもらえるように、今回は、パブリックアートやアートプロジェクト研究で著名な講師を招いて「まちづくり」をテーマにした講演会を開催します。

■日時：7月20日(水) 午後6時30分～（開場6時）

■会場：クロス10

■入場料：無料

■講師：竹田 直樹さん（兵庫県立大学院緑環境
景観マネジメント研究科准教授）

■問合せ：議会事務局 ☎757-3119

地産地消

新鮮

おいしい

農家の皆さんが
丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう！

No.11 夕顔

夏の地元野菜、夕顔。今、白い花をたくさんつけています。
柔らかく、さっぱりとした味わいで夏バテ予防にもなります。



市内では、露地でトンネル栽培されています。写真は真霜茂一さん（城之古）が栽培している夕顔です。4月に種をまき、育苗して5月に定植します。種は代々自家採取している地種を使っています。在来種で地元で育った種は土地に合っているのでおいしい夕顔になります。夕顔の名前は、その花が夕方に咲き朝にはしぼんでしまうところに由来しています。花はたくさんつくのですが、夕方にしか開かないので、受粉率は50％程度です。6割は地元へ、4割は関東方面に出荷されます。地元産夕顔を食べて暑い夏を乗り切りましょう。

〈収穫時期〉6月末～9月

〈おいしい食べ方〉

みそ炒め、あんかけ、さしみ風、みそ汁など

●問合せ 農林課農業企画係 ☎757-3120

地元で作られたものを
地元で食べる。

その営みを拡大するために、
十日町で作られている農産物
などを紹介していきます。



自治体では国内初！！



7月1日からスマートフォン活用事業「とおかまちナビ」のサービスを開始しました。

「とおかまちナビ」とは、スマートフォン（携帯電話）を街や風景にかざすと、撮影された現実の空間に情報が重ねて見え、その地点までの行き方を教えてくれる案内サービスです。

基本メニュー



◆リアルビュー

スマートフォンを風景にかざすと、現実の映像の上に検索情報を重ね合わせて表示する機能です。

◆マップビュー

検索された情報を地図上に表示します。

◆リストビュー

検索された情報をリストで表示します。

活用イメージ

◆検索機能

自分の知りたい情報をカテゴリ別に抽出できます。（大地の芸術祭、石彫、食べる…など）

◆ナビ機能

各種情報で「ルート案内」を選択することで、目的地への案内機能や経路が確認できます。

◆各種リンク

掲載情報によっては、作品や店舗情報の詳細が掲載されているホームページへのリンクや店舗などへ電話をかけることができます。

掲載情報

【主な掲載情報（7月1日現在）】

◆大地の芸術祭作品情報 約190件

◆石彫作品情報 約80件

◆観光地情報 約80件

◆市内の各種施設情報 約60件

◆ホッとひと駅情報 約50件

【募集】

掲載する施設情報は、市ホームページトップボックスから電子申請で受け付けています。

利用方法など

【利用端末】

スマートフォン（iPhone、Android携帯各種）

【利用方法】

①Layarアプリをダウンロードし起動させる

②Layarsの項目で「とおかまち」と検索

③「とおかまちナビ」を起動させる

※詳細は<http://layar.jp/>をご覧ください

◆問合せ：総務課情報システム係 ☎757-3196



Q

Q



交差点の交通事故防止

平成22年中の県内の全交通事故のうち約半数が交差点で発生しています。交差点事故の多くは、一時停止や安全確認などの基本的な交通ルールが守られなかったことが要因で発生しています。一時停止標識のある交差点で、左右を見通せる位置まで一気に進んでから停止していませんか？このような止まり方では、自動車はもちろん、歩行者や自転車と衝突ということにもなりかねません。特に、見通しの悪い交差点では①停止線で一旦停止し、周囲の安全を確認する。②少し進んで自車の先頭部分を出し、再停止する。③左右の

確認ができる位置まで進み、もう一度停止し、安全確認する。という3段階の停止が重要です。また、優先道路を走行している場合でも優先意識を捨て、周囲の安全をしっかりと確認しましょう。これから夏のレジャーシーズンを迎え、ドライブや観光旅行などで長時間運転する機会が増えると思います。夏場は暑さで疲労が蓄積しやすくなりますので、早め早めの休憩を心がけ、疲労運転や居眠り運転を未然に防ぎましょう。

●問合せ

防災安全課交通防犯係 ☎757-3197

6月の十日町警察署管内の交通事故

◆発生件数：9件

◆死者数：1人

◆傷者数：9人



新潟県交通安全
マスコット
ルルちゃん

Q



活動初日の6月11日(土)には耕作放棄地を畑にすることからスタート。除草した後、トラクターで耕し畑にしました。翌日にはジャガイモやタマネギなどを

収穫した農産物や販売した収益で東日本大震災の被災地を支援していくという試み「サンライズプロジェクト」が、倉俣地区を拠点にスタートしました。このプロジェクトでは過疎化や高齢化による耕作放棄地を活用しています。計画には、東京と十日町市を結ぶ無料直行バス「緑の直行便」などを利用し、都会からも大勢のボランティアが参加しました。

耕作放棄地解消×震災復興支援 サンライズプロジェクト

なかがやきクラブ通信

中里支所
☎763-3111

定植。ボランティアの皆さんは地域住民の指導の下、慣れない農作業で大粒の汗を額に浮かべながら取り組んでいました。

地域おこし協力隊で、プロジェクト発起人の一人でもある深山恭介さんは、「地域の若者を中心に、子どもたちや人生の先輩たちにも参加してもらい、みんなでいっしょにこの事業を作り上げたいと考えています。東北地方の支援活動をする中で、十日町市の活性化につなげたいですね」と今後の活動に意欲を見せていました。サンライズプロジェクトは毎月2回の作業を行っています。活動日などは問い合わせください。

■問合せ…サンライズプロジェクト実行委員会事務局（中里総合クラブYOOBE内 ☎761-7474）

初夏のランドマークツアー

6月26日(日)、清津峡地区でランドマークツアーが開催されました。ランドマークツアーは、里山の中で神社や巨木など自分なりの目印を見つけながら歩くツアーで、毎年初夏と秋に開催しています。また比較的上り下りの少ない所を歩くので、子どもから高齢者まで気軽に参加できます。当日は時折雨が降っていましたが、自然観察指導員の案内のもと、目の前には青々とした山々、足元には初夏の草花、耳をすませば野鳥の鳴き声、昼食にはトン汁など、参加者の皆さんは五感で初夏の自然を満喫し、それぞれの“ランドマーク”を見つけた様子でした。



土倉集落は中里地区の南端、南魚沼市に接する集落です。静かな集落の中ではカッコウやアカショウビンなど、野鳥の鳴き声がよく聞こえ、自然の豊かさを感じることができます。同集落の山田惣一郎さん(78歳)は、農業の傍ら15年にわたって写真撮影を趣味にしています。桔梗原の桜など市内の風景を撮影したり、写真サークルで年2回行う撮影会を楽しんだりしているそうです。作品発表にも力を注ぎ、勸国際文化カレッジ総合写真展などでたびたび入選しています。「同じものを撮っても、それぞれ同じに写らないところがおもしろい。撮った写真を見てもらえるのが楽しいですね」と話す山田さん。作品は六日町病院や特別養護老人ホーム、地域の文化祭などで展示されています。



とる中里
たから探し

土倉編



世田谷区の木「けやき」の贈呈
世田谷区教育長若井田さんから関口市長へ



みどりの少年団による植樹

関口市長は挨拶で、「世田谷区との交流が30年、40年と続いて、またこのような植樹式を行ってきたい」と話していました。その頃にはこの苗木も立派に成長していることでしょう。

小学校みどりの少年団などによる植樹が行われ、倒れないようにしっかりと土が掛けられました。松代地域と世田谷区との交流は、越後まつだいの冬の陣や世田谷区民まつりなどのイベントへの参加、世田谷区への雪のプレゼントなど活発に続いています。

大きく育て！交流の木

6月25日(土)、松代城跡公園キャンプ場で「世田谷区・十日町市松代交流20周年記念植樹式」が行われました。

平成13年の交流10周年記念のときには、旧松代町の木「ブナ」を世田谷区で植樹していて、今回は世田谷区から区の木である「けやき」が贈られることになりました。

まつだいのステーション

松代支所
☎597-2220

夏の節電を「うちわ」で乗り切ろう！

7月23日(土)から8月14日(日)までの毎週土・日曜日に、まつだい郷土資料館で『伊沢和紙うちわ作り体験』が開催されます。伊沢和紙とうちわの骨は数種類ある中から自由に組み合わせることができます。節電が叫ばれている今年の夏。エアコンの代わりに手作りのうちわで涼を取ってみてはいかがでしょうか。また、期間中は伊沢和紙を使った小物も販売されます。



『伊沢和紙うちわ作り体験』

- 体験料：500～1,500円（入館料別）
※材料の組み合わせにより異なります
- 時 間：①午前10時～正午
②午後1時30分～3時30分
- 定 員：各回20人（先着順）
- 問合せ：まつだい郷土資料館
☎597-2138

松代の自然 77

アズマシロカネソウ

雪解けの早い沢の水辺で、雪のすき間から束生してかげんな花を咲かせる植物を見ることができ、が、『アズマシロカネソウ』は、カタクリやシヨウジョウバカマのような華麗さがなく、人目につきにくいためあまり知られていません。キンポウゲ科の多年草アズマシロカネソウは、秋田県から福井県までの日本海側多雪



アズマシロカネソウ

地帯の特産で、当地としては珍しい植物の一つです。花は完全には開かないので、手で開かないと観察できないほどの恥ずかしがり屋です。花の後で鱗の尾を連想させる実をつけることから、暖地の渓谷に生える同じキンポウゲ科のサバノオの仲間とされています。アズマシロカネソウは食用にならないと思われるます。キンポウゲ科には多くの種類が含まれていますが、食用になるのは二リンソウだけ、ということでは他の仲間たちは決して口にしたいではありません。（文とカット 高橋八十八）



俵山 ももちゃん たわらやま ももちゃん
平成22年3月1日生まれ
妻有町西1

じっとしていることが苦手なくらい、いつも元気いっぱいのももちゃん。アンパンマンが大好きで、車に乗るときはアンパンマンの歌をおねだりします。同じ誕生日のいとこの湊ちゃんとまたいっしょに遊びたいな。



73



俵山 湊ちゃん たわらやま みなとちゃん
平成22年3月1日生まれ
本町6

食べることが好きで白いご飯、特にのりで巻いたおにぎりが大好きな湊ちゃん。最近「むすんでひらいて」や「きらきら星」など手遊びがお気に入り。いとこのももちゃんとはなんと同じ誕生日です。

ときめき ネットワーク

地域ならではの店でやりたい

地元へ帰って5年目になります。以前は関東で野菜の販売の仕事をしていたのですが、そこでは売れる量が多く全くことは違うので、帰ってきた当初は戸惑いを感じました。今は、量は多く売れなくても、その分お客様に対して深く関わることができ、ことに魅力を感じています。お客様がっかりさせたくないという思いから、特に果物などの味にはこだわっています。これからも、地域やお客様から信頼される、任せてもらえる店でありたいです。

休日のうちの1回は東京での野菜の勉強会に参加し、自己研磨に務めています。残りの休みの日は家族と出かけるなどして過ごしています。高校時代に野球部だったということもあり野球が好きなので、普段は地元のチームに所属して試合など楽しんでいます。



阿部 啓介さん
1981年生
阿部善 勤務

先月の松村香世子さんからのバトンタッチ

熱中症を予防するには

- ◎室温は28℃を超えないよう温度をこまめにチェック
- ◎めまい、立ちくらみ
- ◎筋肉痛、こむら返り
- ◎汗が止まらない
- ◎頭痛、吐き気、だるい
- ◎反応が鈍い、意識がない
- ◎高い体温

熱中症の症状

熱中症は、高温の環境下で体の水分と塩分が失われ、体温調節がうまく働かなくなることで起こります。

熱中症とは

熱中症を予防しましょう



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-9764

節電を意識するあまり、健康を害することのないよう、適度に扇風機やエアコンなどを使用しましょう。

◎水分補給
のどが渇く前に水分補給をこまめにしましょう。

外出時の準備

日傘や帽子の着用、通気性のよい吸湿・速乾性のある衣服を選びましょう。また、日陰を利用したり、こまめに休憩をとったりしましょう。

※高齢者や子どもは特に注意が必要です

《熱中症の応急手当》

◎涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
◎エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす



◎意識がある場合

熱中症かもしれない…
と思った時は

※自分で水分が取れなければ、すぐに病院に行きましよう

◎反応が鈍い・意識がない場合
すぐに救急車を要請し、体を冷やしながら待ちましよう。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎756-5013

NPO法人ネージュスポーツクラブ 「スポーツインストラクター派遣します！」

ネージュスポーツクラブでは子どもから高齢者まで、幅広くスポーツを楽しめるよう、さまざまな教室を開催しています。気軽に楽しめる教室ですので、皆さんの健康増進に、仲間作りにぜひ参加してください。

【出前教室】

より多くの市民が、もっと気軽にスポーツに親しめるように、希望に応じてさまざまな種目の指導者を派遣します。学校でのスポーツ振興・会社での健康対策・PTA地域行事などにぜひ活用してください。

●種目

- ・陸上教室
- ・ビーチボールバレー教室
- ・健康体操教室
- ・運動遊び教室 など

●料金：各種目1回3,000円から

※人数・時間・指導者など、内容によって変わりますので気軽に事務局まで問い合わせてください

●申込み・問合せ

ネージュスポーツクラブ事務局 ☎752-4377



街中ウォーク 目指せ地球一周40,000km 【6月18日現在の歩行距離32,038km】



このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。
情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）
へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題

TOWN TOPICS



当間スキー場でブナ植林

6月17日(金)・18日(土)、当間山国有林野内でブナ苗木植栽などの作業が行われました。作業に参加したのは、一般社団法人ディレクトフォース（DF）に所属する緑のボランティア約20人の皆さん。DFは企業の役員経験があり、実業界の第一線で活躍したシニアの集まりで、その見識や経験、技術の活用を目的に経済界の有力者が発起人となって設立された組織です。作業ではDFの皆さんがスコップを手に持ち、丁寧にブナを植えていました。当間山では魚沼スカイラインから延びる美しいブナ林が広がり、地元住民や企業・スポーツ林管理運営協議会などにより冬季以外の利活用として遊歩道整備などが行われています。

桜の植栽で社会奉仕

6月16日(木)市総合公園で、十日町ロータリークラブ（十日町RC）による桜の植栽が行われました。今回植えられた桜は八重桜3本。十日町RCでは創立35周年記念事業の一環として平成3年にケヤキを植栽し、以降節目ごとに桜を植え、今では180本が園内に広がります。植栽に当たっては、約30人の会員の皆さんが園内の草刈りを行い、山本愛泉保育園の園児と共に桜を植えました。“地域になくてはならないロータリー”を掲げる十日町RC。これからも地域に根ざした活動をしていきます。



みんなでつくろう！芝生ひろば

6月17日(金)から3日をかけて吉田クロスカントリー競技場で芝生を植える作業がありました。植えられたのは、日本サッカー協会から提供された約54,000株の芝。参加者たちは芝生苗を12,000㎡の競技場に引かれた50センチ四方マス交差線上に植え付けていきました。3日間の参加者の延べ人数は1,300人。作業初日は園児が参加し、元気に芝植えを手伝いました。作業最終日に父親と弟と3人で作業に参加していた児玉葉奈さん（8歳）は、「すごく面白かった」と、はにかんだ笑顔で話してくれました。芝生は2か月ほどで成長し、競技場を一面緑にします。夏季の競技場は今後、老若男女が安心していろいろ楽しめる多目的広場となります。（市民リポーター：関口鈴子さん）



「北越志」の解説と意見交換
6月から全6回にわたり、「北越志研究会」が開催されています。この講座は、寛政年間のこの地域の様子が書かれている「北越志」をテキストにして、当時の私たちの祖先の衣食住を研究するものです。第1回は6月18日(土)に情報館で行われ、県立歴史博物館主任研究員の渡部浩二さんが「北越志」を解説し、市文化財保護審議会委員の丸山克巳さんが当時の妻有を解説しました。丸山さんは、「会では北越志の文と挿絵から当時の姿について意見を出し合います」と話しました。あつという間の2時間で次の回が待ち遠しいです。（市民リポーター：高橋都さん）



被災地に届けよう、団子のお守り！

東北や長野県北部地震の被災者に届けと、団子の（白毫の）お守りに立ち上がったグループがあります（心と心プロジェクト：代表樋口道子さん）。こねた団子は、智泉寺住職のご祈祷も受けたもの。十日町の着物地で作った、手作りのかわいい袋入り、由緒書きは伊沢和紙製で、すばらしい出来栄です。その目標、なんと6万個。息の長い活動にしたいと、メンバーの阿部澄子さんは話します。とおか市での講習会や、中央公民館での団子作りにも参加した須長桂子さん（85歳）は、一度に3個丸める技を参加者に伝授。25人ほどの参加者たちは、和気あいあいと、次々に団子を丸めていました。ボランティアも募集中です。（市民リポーター：門脇洋子さん）

下条の里山で音楽を聴く会

6月25日(土)、旧東下組小学校体育館で「第1回下条の里山で音楽を聴く会」が開催されました。音楽を聴く会は雨天による会場変更での開催です。雨が降らなければ大地の芸術祭で制作された総鏡張りの能舞台、バタフライパビリオンでの開催でした。集落の明かりが見えない里山で、かがり火だけに映える能舞台での尺八演奏がどんなにすばらしいものだろう。また、オカリナの演奏をホタルが聴きに来るかも、と期待していましたが、雨で心を痛めてしまいました。主催者役員の小海茂さんは、「雨で会場が変更になり残念ですが、この日のために尽力いただいた皆さんに感謝します」と話しました。今年初開催の音楽を聴く会。来年も楽しみです。（市民リポーター：高橋都さん）



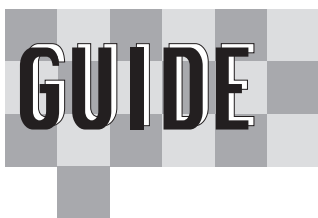
諏訪神社で土手の草刈り

6月19日(日)、諏訪神社で土手の草刈りがありました。今年最初の草刈りとあってイタドリやススキが背丈ほども伸びている足場の悪い斜面に、草刈り機を操作する神社世話人も汗だくになりながら四苦八苦です。土手の後は神社の境内や周囲の草刈りをする予定で、梅雨入りした蒸し暑いなか、作業は3日間続きました。世話人の一人、蕪木信太郎さん（諏訪町）は、「今回は一回目の草刈りです。この次は十日町おおまつりの前にきれいにしたい」と話しました。やぶ蚊対策のためにも草を刈り、スッキリとした土手をありがたいてい思いで見ることができました。（市民リポーター：関口鈴子さん）

人生にけじめを

6月28日(火)、平野正義さん（千手上町・88歳）が夫婦で市長を訪問し、50万円を寄附しました。平野さんは、旧川西町で通算6期約20年にわたり町議会議員を務めたほか、納税貯蓄組合の副会長や新潟県パターゴルフ協会会長など数々の要職を務めてきました。今年3月には高齢者叙勲（旭日単光章）を受章。道路維持功労者として十日町市の褒章も受章しました。平野さんは、「今まで頑張ってきたもの、皆さんのおかげ。長年務めてきた自分の役割にけじめをつけるため、こつこつ貯めてきたお金を市に寄附しました。市民の皆さんのために有効に使ってほしい」と話しました。





お知らせ・ガイド

し座
催講自然ブナ林散策
大蔵寺・天水山ルート

新緑豊かな木々をゆつくり
歩きながら散策してみませんか。

●日時 7月24日(日)午前
10時～午後3時 ●会場 天水
越のブナ林 ●集合場所・時間
市役所本庁前・午前8時、
松代駅前・8時30分、Aコー
プ松之山店・8時45分 ※マイ
クロバスで送迎 ●対象 小学
生高学年以上(小学生は保護
者同伴) ●参加費 無料 ●定
員 先着30人 ●コース 大蔵
寺高原・大展望台・天水山 ●
持ち物 昼食、飲み物、雨具
など ※歩きやすい靴と服装で
参加 ●申込み・問合せ 7月

19日(火)までにはがきに①郵便
番号②住所③氏名④年齢⑤電
話番号を明記し、送付。〒9
48-0056 十日町市丑9
15-2 環境衛生課 (☎75
2-3924)

セツ釜まつり

田代集落の伝統芸能「神楽」
や「水取神事」が披露されま
す。カジカ入りの深山酒や山
菜おこわなどの出店もありま
す。 ●日時 7月17日(日)午前
10時～午後3時 ●会場 七ツ
釜公園(釜川上流) ●問合せ
市観光協会中里支部 (☎7
63-3168)

布ぞうり作り教室

端切れで布ぞうりを作ります。
素足に心地良い布ぞうり
を作ってみませんか。 ●日時
8月9日(火)午後1時～4時
30分 ●会場 中央公民館 ●用
意する物 布(幅3cm×長さ
40cm) 30本 ※用意できない人
は、申込みの時にその旨を申
し出してください ●参加費 3
00円 ●講師 俵山正亥さん
(にいがた「なりわいの匠」)
●定員 先着25人 ●申込み・

問合せ 7月29日(金)までに十
日町市消費者協会(産業振興
課内 ☎757-3139)

まつだい郷土資料館
市の文化財指定記念講話

まつだい郷土資料館が市の
文化財に指定されたことを記
念して、特別講話「まつだい
郷土資料館の建築物としての
魅力」を行います。 ●日時 7
月30日(土)午後2時～3時30
分 ●会場 まつだい郷土資料
館 ●参加費 無料 ●問合せ 市
まつだい郷土資料館 (☎59
7-2138)

講演会
災害医療・緊急救助活動

東日本大震災や長野県北部
地震で活動した医療・救助隊
の皆さんが活動を報告しま
す。 ●日時 7月20日(水)午後
6時30分～8時30分(受付6
時) ●会場 情報館 ●参加費
無料 ●定員 先着100人
●内容 ①第1部・東日本大
震災災害医療支援救助活動報
告(十日町市中魚沼郡医師会・
十日町地域消防署) ②第2
部・長野県北部地震報告(検

平成23年度 子ども博物館I
まがたま
縄文体験「耳飾り・勾玉づくり」

夏季特別展「縄文のKAZARI」を見
学した後、土製耳飾りと勾玉づくりを体
験します。

証長野県北部地震ほか) ●問
合せ 7月15日(金)までに十日
町市中魚沼郡医師会 (☎75
2-3606)

第17回 書作展

●会期 7月17日(日)・18日(祝)
午前9時～午後7時(18日は
5時まで) ●会場 博物館2
F ●問合せ 市書道協会・金
沢 (☎752-4221)

第2回 市民ラジオ体操

全市民を対象としたラジオ
体操を行います。地域の親睦
や健康増進のきっかけに、さ
わやかな朝の時間を過ごしま
せんか。 ●日時 7月23日(土)

第9回 妻有ショッピング
センター杯ソフトバレー
ボール大会

●日時 7月31日(日)午前8時
30分～ ●会場 市総合体育館
●種目 ①女性の部 ②男女混
合の部 ●参加資格 市内在住
または在勤 ●参加費 1チー
ム2,000円 ●申込み・問
合せ 7月21日(木)までに、所
定の用紙(申込み先に配置)
を市バレーボール協会・岩田

(☎757-9325)

体力づくり支援センター
夏のイベント

【わんぱくキッズ大冒険!夏の
ハイキング】詳しくは問い
合わせてください。 ●日時 7
月18日(海の日) 午前8時
～午後5時 ●目的地 力リビ
アンビーチ(群馬県) ●対象
幼児・中学生 ●参加費 3、
800円(昼食代込み) ●定員
40人 ①一般開放時間
増設のお知らせ ②時間 平
日午前10時30分～午後1時30
分 ●申込み・問合せ 十日町
体力づくり支援センター (☎
758-3343)

2011浅草画廊
手描き手ぬぐいコレクション展

十日町の染織作家らによ
る、手描きの手ぬぐい80点な
どを展示します。作品は予約
販売します。 ●会期 7月16
日(土)～8月16日(火) 午前10時～
午後5時 ※20日・27日は休館
●会場 きもの歴史館 ●入館
料 大人300円、中学生1
00円、小学生以下無料 ●問
合せ キナレ (752-0
117)

水沢商工会設立50周年記念
当間山ぶな林散策ツアー

深緑のぶな林のマイナスイ

夏休み子ども映画会

7月23日(土) 午前11時～正午
「お月様とうさぎ」「だるまちゃんとだ
いこくちゃん」「どんぐりと山猫」
7月26日(火) 午前10時30分～正午
「ゴンザとソウザ」「負けるな千太～さ
よならいじめ虫～」 「星の王子さま」
8月11日(木) 午前10時30分～正午
「5等になりたい」
8月17日(水) 午前10時30分～正午
「地球が動いた日」
8月20日(土) 午後3時～4時50分
「走れメロス」
●入場料: 無料
※10人以上の団体の来場の際は事前に
連絡をしてください
●会場: 情報館
●問合せ
視聴覚ライブラリー ☎750-5101

オンを浴びませんか。 ●日時
7月16日(土) 午前10時～午後
1時(受付9時) ※小雨決行、
当日参加可 ●集合場所 べ
ルナテイオ第3駐車場 ●参加
費 無料 ●内容 ①健脚Aコー
ス、体験Bコース、のんびり
Cコース ●持ち物 昼食、飲
み物、雨具など ※服装は長袖
靴は底の固めの運動靴やトレ
ッキングシューズなどで参加
●申込み・問合せ 水沢商工
会 (☎758-3035)

三好園納涼大会

●日時 7月30日(土) 午後6時
～8時 ●内容 ①夜店、盆踊り、
花火など ●会場 問合せ 特
別養護老人ホーム三好園 (☎
756-2106)

第3回 ニッ屋・二千年
蓮まつり

二千年のロマンを秘めた美
しい花が開花します。 ●日時
7月24日(日) 午前11時～午後
1時30分 ※小雨決行(無料送
迎バス・クロス10発 午前10
時) ●会場 ①心の宿やすら
ぎ ②広場(ニッ屋) ●参加費
500円 ※中学生以下無料

●内容 餅つき、カラオケ、
手品など ●問合せ 心の宿や
すらぎ (☎757-1547)

十日町軽スポーツクラブ
納涼盆踊りの集い

郷土の盆踊りを楽しませ
んか。 ※浴衣歓迎、更衣室あ
り ●日時 7月27日(水) 午後1
時～3時 ●会場 市民体育館
●参加費 無料 ●問合せ 田
口 (☎752-2683)

県展十日町市・津南町
入選作品展

●会期 7月17日(日)～24日(日)
午前9時30分～午後7時(17
日・18日は5時、最終日は4
時まで) ※19日(火)は休館 ●会
場 情報館 ●入場料 無料 ●
問合せ 県展十日町市津南町
作品展実行委員会・生越 (☎
756-2281)

千手観音十七夜まつり

1200年の伝統がある千
手観音の例大祭で、参道には
露店が立ち並び、演芸大会・
歌謡ショー・花火大会が開催
されます。 ●日時 7月16日
(土) 午後7時～9時 ※奉納花火

大会は8時30分 ●会場 千手
観音(伊友) ●問合せ 十日
町市観光協会川西支部 (☎7
68-4951)

県立看護大学
オープンキャンパス

大学の概要説明、体験学
習、施設見学などを行います。
●日時 8月3日(水)・23
日(火) 午後1時～4時 ●会場
申込み・問合せ 開催日5日
前までに、氏名・高校名・参
加希望日を明記し、電話・F
AX・電子メールで申込み。
新潟県立看護大学 (☎025
-526-2811、FAX
025-526-2815、
電子メール kyounu@nigata-
cn.ac.jp)

長岡療育園
平成23年度発達講座

●日時 8月6日(土) 午後1時
30分～4時20分(開場1時)
●会場 長岡リリックホール
(長岡市) ●参加費 無料 ●
定員 先着450人 ※保育預
かりあり ●内容 講演「気を
付けよう、薬の副作用」、こ
れからの重症心身障害児・者

支援のあり方」●申込み・問合せⅡ7月30日(土)までに、①氏名(複数での申込みの場合は全員の氏名を明記)②住所③電話番号④職業⑤保育利用の有無(人数を明記)を明記し、電話・はがき・FAX・電子メールで申込み。〒940-2135長岡市深沢町278-8長岡療育園発達講座(☎0258-466611、FAX0258-471243、電子メールkouza@nagaryo.or.jp)

新潟県立歴史博物館夏季企画展
越後の大名

●会期Ⅱ7月30日(土)～9月11日(日)午前9時30分～午後5時(受付は4時30分前まで)●休館日Ⅱ月曜日(8月1日・15日は開館)●入館料Ⅱ一般800円、大学・高校生500円、中学生以下無料※団体など割引あり●会場・問合せⅡ新潟県立歴史博物館(☎0258-4716135)

いわずさきひろ展
子どもをあわせを願って

●会期Ⅱ7月23日(土)～8月28



警察官採用試験
受験者を募集中!

県警では、24年4月採用予定のやる気と熱意を持った受験者を募集中です。詳細は問い合わせるか、県警ホームページをご覧ください。●受験資格Ⅱ▼男性・女性警察官A・昭和56年4月2日以降に生まれ、大学を卒業した人(24年3月卒業見込者含む)▼男性・女性警察官B・昭和56年4月2日～平成6年4月1日の間に生まれ、警察官Aの受験資格以外の人●1次試験Ⅱ期日Ⅱ9月18日(日)、試験

種目Ⅱ教養試験・体力検査I●受付締切りⅡ8月18日(木)●問合せⅡ十日町警察署(☎752-0110)

皇居勤労奉仕団員募集

奉仕団の団員を募集します。出発日の翌日から4日間、赤坂御所や皇居などの清掃と除草をします。●出発日Ⅱ平成24年4月上旬の日曜日(4泊5日)●参加費Ⅱ74,000円●定員Ⅱ先着50人●申込み・問合せⅡ8月31日(水)までに奉仕団事務局・平野綱一(〒948-0134十日町市千手学校町☎768-25

震災復興プロジェクト
米1升運動

気仙沼市内の仮設住宅に米を届けます。1升ずつ2重にしたレジ袋に入れてください。5合からでも受け付けます。※併せてメッセージも受け付けます。運転手ボランティアも募集します●受付期間Ⅱ7月31日(日)まで●場所Ⅱ小嶋屋(本町4)●問合せⅡ東北へ・代表小林(☎757-3155)

地デジの準備をお急ぎください！
地デジの準備どうすれば良いの？
お困りの皆さんに対して
自宅で「地デジ」相談します

「地デジを受信するにはどうすれば良いのかわからない」など、地デジ受信で困っている皆さんに対して、デジサポ新潟では、自宅を訪問してアンテナなどを確認しながら無料で地デジの受信・視聴方法をアドバイスします。アナログ放送終了間際には、相談件数の増加で速やかに訪問できない場合もありますので、早めに下記デジサポ新潟に問い合わせてください。
デジサポ新潟(総務省 新潟県テレビ受信者支援センター ☎025-333-0011)
■受付時間
平日：午前9時～午後9時
土・日曜日、祝日：午前9時～午後6時

施設名	開設期間	開場時間	定休日	使用料	問合せ
市 民 プ ール	7月24日(日)～ 8月28日(日)	午前9時～ 午後5時	なし	◎高校生以上 300円 ◎小・中学生 200円 ◎幼児 100円	☎756-5013 (☎752-0737)
松 代 プ ール	7月24日(日)～ 8月21日(日)	※市民プール のみ8月11 日(木)までは 午後6時ま で開場			☎597-2301 (☎597-3607)
室 野 プ ール					☎597-2301 (☎598-2715)
松之山プール	7月27日(水)～ 8月26日(金)				☎596-2265 (☎596-2194)

※プールの開設期間中は()内の番号に問い合わせてください

市内のプールを
開設します



協会けんぽに加入する
「東日本大震災」・「長野県北部地震」被災者の人へ

詳しくは問い合わせてください。協会けんぽでは、地震発生以来、被災された人たちの健康保険証の提示、一部負担金などについて特例的な取扱いを行ってきましたが、7月1日(金)からは、次のとおりとなりました。①医療機関で保険診療を受けるには、健康保険証の提示が必要となります。②受診した際に窓口一部負担金の免除を受けるには、

免除証明書の提示が必要になります。●問合せⅡ協会けんぽ新潟支部(☎025-242-0262)

一日金融公庫相談会

夏期決済資金や賞与などの運転資金、設備資金の相談を受け付けます。●日時Ⅱ7月19日(火)午前10時30分～午後4時●持参するものⅡ過去2期分の決算書・申告書、直近の試算表、印鑑●会場・申込み・問合せⅡ7月15日(金)までに十日町商工会議所(☎757-5111)

信濃川の増水にご注意！
警報が流れたらすぐ避難！

JR東日本信濃川発電所で

寄付ありがとう

6月25日届出分まで(敬称略)

●十日町市へ＝It's SKY (50,858円※ブックスタート事業)

●地域福祉基金へ＝大光銀行・お客様ご有志(70,029円)、牧野チエ子(学校町1)

●とおかまち応援寄附金＝柳寛次(神奈川県横浜市)、蕪木清志(千葉県松戸市)

●情報館へ＝布施正一(柏崎市)、増田一吉(上新田3)、波形和弘(下川原町)、福岡順子(田麦)、瀧澤榮輔(本町東1)、江村かおる(津南町)、大嶋征之助(田中町本通り)、宮内信之助(新潟市)

●上野保育園へ＝大津操(10,000円※図書券購入費)

あなたのお店で「豚トロ丼」に取り組んでみませんか

昨年、世田谷区の「食の文化交流事業」で、当市のコシヒカリと妻有ポーク、そして世田谷産大根を食材で使った豚トロ丼が開発されました。この豚トロ丼は、世田谷区役所地下食堂で一日50食限定、5日間延べ250食を完売したもので、今回、世田谷区からそのレシピを提供していただきました。この豚トロ丼に取り組みたい市内の飲食店は下記へ問い合わせてください。市のホームページもご覧ください。

■問合せ
産業観光企画課6次産業振興係
☎757-3691(担当：樋口)

あすこいね

▼表紙の小松原湿原は貴重な動植物の宝庫です。7月3日の小松原トレッキングの前に危険なところがないか確認のための事前調査に同行しました。今年は豪雪のためか、かなりの倒木をかきわけながらの道でした。湿原はワタスゲの白い綿のような花が咲き始め、林の中はムラサキヤシオという紫色のツツジやオオカメノキの白い花が満開でした。またブナの木を見上げると、どの木もだいたい4m超のところからこげが付着。こげが付いてないところは毎年雪で覆われる部分なんだそうです！また幹を見ると大きなナメクジが…このナメクジもブナ林が豊かな証拠だと教わりました。そう聞くとナメクジも良い虫に思えましたが、やっぱり頭上に落ちてこないかとドキドキした(石)でした。



▼市報の取材に何うと、生の地域づくり・まちづくりの現場に触れることができず。そこには、紙面には書ききれないほどの思いがあふれています。お話を聞くたびに心が震え、自分自身の原動力になります。これは、市報づくり担当者の特権かもしれません。▼今回の特集は、来年開催される第5回目の芸術祭に向けたものです。この特集と協働のまちづくりのページを併せた形でおもてなし事業の記事が続いています。おもてなし事業は前回の大地の芸術祭からの継続で、私たち市民自らの手で集落や町内会を盛り上げるための企画です。来年のためにできる準備を今からしたいものです。





たのしかった
田うえ



鈴木 嶺生さん（1年）

全校のみんなで田うえをしました。なえを3本ずつうえるのはたいへんでした。たまに足がぬけないときもあったけど、とても楽しかったです。



ぼくのゆめは
ロボットはかせ



鈴木 雅門さん（2年）

ぼくは、しょうらいロボットをつくる人になりたいので、この絵をかきました。ロボットの体をいろいろな色ではみださないようぬり分けたところが大変でした。



ジュニア芸術祭

73

倉俣小学校



ティラノサウルス



鈴木 慎之介さん（3年）

図工の“トントンサクサク”できょうりゅうを作りました。くぎをうったり木を切るのががんばりました。僕の好きなティラノサウルスができるときは、とてもうれしかったです。



貯金箱式手動販売機



鈴木 鼓拍さん（4年）

ストローを押すとお金が出てきて、好きな飲み物を選べる販売機です。工夫したところは、手動のストローと紙粘土の色をどうしようかとこぼい考えて作ったところです。



野球大好き! 鈴木涼太です



鈴木 涼太さん（5年）

僕の好きな野球をテーマに自分の名前をローマ字で描きました。色を変えたり、バットやグローブを文字に付けたり工夫しました。いろいろなところにローマ字がかくされています。



チューリップと倉小と私



竹藤 理子さん（6年）

私が6年間通っている倉俣小学校を描きました。児童玄関や花だんのチューリップの色を作るのが大変でしたが、小学校生活最後なので思い出に残る絵が描けました。